



平成27年11月10日

各 位

会 社 名 株式会社 フジシールインターナショナル
代 表 者 名 代表執行役社長 岡崎 成子
(コード番号 7864 東証第一部)
問 合 せ 先 フジシールインターナショナル本部
I R グループ グループ長 若杉 哲
(TEL 03-5208-5902)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成27年度第2四半期累計期間において下記のとおり特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。またあわせて、平成27年5月7日に公表した通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 特別損失の計上について

連結子会社Fuji Seal Poland Sp. zo. o. (ポーランド)の火災事故による操業停止期間中の固定費や製品供給を続けるための外注など生産移管費用及び復旧費用など合計31億52百万円を第2四半期累計期間において特別損失として計上いたしました。なお、特別損失の一部は保険金で補てんされる予定であります。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	137,500	8,800	9,200	4,300	151.60
今回修正予想 (B)	136,700	8,300	8,200	2,000	70.42
増減額 (B-A)	△800	△500	△1,000	△2,300	
増減率 (%)	△0.6	△5.7	△10.9	△53.5	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	131,008	9,546	10,054	4,486	158.18

(注) 「(今回修正予想)1株当たり当期純利益」は、平成28年3月期第2四半期連結累計期間の期中平均株式数により算定しております。

(2) 修正の理由

①営業利益

欧州においてポーランド火災事故の影響が予想を上回ること、及びPAGOにおいてリバイバルプランによる収益力改善が遅れることなどにより、当初予想を下回る見込みであります。

②経常利益

連結子会社間の資金の貸借取引などに伴う為替差損の計上により、当初予想を下回る見込みであります。

③親会社株主に帰属する当期純利益

上記のポーランド火災事故の関連費用が当初予想を上回り、その結果、当初予想を下回る見込みであります。

なお、業績予想の算定における為替換算レートは、1米ドル=120円、1ユーロ=135円を前提としております。

3. 配当予想について

平成28年3月期の配当予想につきましては、平成27年5月7日に公表した内容から変更はありません(1株当たり42円、第2四半期末=21円、期末=21円)。

(業績予想に関する注意事項)

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上